

平成 28 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2016

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ言語文化コース 教授
氏名 Name	藤元 優子
専門分野 Academic Field	イラン現代文学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	現代イラン女性作家に関する研究
<ol style="list-style-type: none">1. 著名な女性作家モニール・ラヴァーニープール（1953- ）の故郷であるイラン・ブーシェフル地域を扱った作品を分析し、現代イランの地方小説の中でも土着的幻想世界によって特異な地位を占める作品群について論考を行い、中東現代文学研究会が開催する公開講演会「中東怪異文学の世界」（2016年6月 早稲田大学）で、「海底の国、老婆の風—M. ラヴァーニープール作品に見る湾岸民の怖れ—」と題した講演を行い、パネル・ディスカッションにも参加した。2. 2016年9月上旬から約2週間にわたり、イランに2週間程度出張し、資料収集と研究打ち合わせを行った。文学雑誌『Dastan』の編集者との会合も行い、情報を収集した。3. 大阪大学国際合同会議助成事業により、「第二言語としてのペルシア語教育研究会—日本の大学におけるペルシア語教育—」と題したセミナーを、2017年1月27、28日に大阪大学会館で開催した。本セミナーにはイランから2名、オーストラリアから3名の研究者を招聘し、大阪大学の教員、大学院生のほか、東京からもイラン研究者が4名参加し、ペルシア語で研究発表と議論を行った。本セミナーの成果は、ペルシア語専攻の紀要『イラン研究』第13号に「特集 国際セミナー報告集」として発表した。4. 本年度開始の科研基盤研究（A）「イスラーム・ジェンダー学の構築のための基礎的総合的研究」（研究代表者：長沢栄治）の連携研究者として参加し、「砂漠の探究者」を探して—女性たちと百年研究会」に所属して活動することとなった。5. 女性作家スィーミン・ダーネシュヴァルの短編小説「楽屋」の翻訳を『中東現代文学選 2016』（中東現代文学研究会・編 2017年3月刊行予定）に発表した。	